

令和7年度 川北町立中島小学校学校経営方針

1 教育目標 「しなやかにたくましく未来を切り拓く児童の育成」

2 校訓・めざす子ども像 自己を理解し、一人一人が力いっぱい輝く子

【校訓】 【めざす子ども像】

協 同	②⑤	よく力を合わせる子	徳	互いを尊重し合い、伝え合い協力して活動できる。
進 取	①③	ぶんから考え行動する子	知	自ら課題をもち、解決に向けて行動できる。
勤 勉	③⑥	じめにやりぬく子	体	めあてを持って、粘り強くやり抜くことができる。

3 めざす学校像

- (1) 目標達成のために深く考え、折り合いをつけながら BEST を求めて行動する学校。(児童)
- (2) 児童一人一人が輝けるよう、授業づくり、学校づくりに主体的に取り組む学校。(教職員)
- (3) 地域の課題解決に向け、コミュニケーションを活用し、つなぐ、つながる、つづけ、成長していく学校。(家庭・地域)

4 めざす教師像

- (1) 児童のよさ、可能性を認め合い、誰一人とり残さず、力を伸ばしていく教師
- (2) 自己の役割を自覚し、目標を掲げ、協働し、学び続ける教師
- (3) 常にアンテナを高くし、安心・安全な学校づくり、信頼される学校づくりを実践する教師

5 令和7年度の重点目標

(1) 組織的な学校運営の確立 <一人一人が輝く学校作りのために>

- ①取組結果の情報（データ）を正しく整理・分析し、課題解決の具体的な方策を熟考する。
- ②持続可能なシステムの構築による時間の有効活用を図り、風通し、居心地のよい職員室づくりを行う。

(2) 確かな学力の育成 <自ら課題をもち、解決に向けて行動できる子の育成>

- ①学校研究を中心として教師の見取りと指導・支援の力量の向上を図り、自立した学習者の育成を進める。＝わかった・できた・やってみよう＝
- ②学習基盤としての言語能力（読書活動）を高める取組を行う。
- ③学びをつなげる家庭学習に取り組む。

(3) 豊かな心の育成 <互いを尊重し合い、伝え合い協力して活動できる子の育成>

- ①一人一人居場所のあるあたたかい学級、学校づくりのため、生徒指導の4つの視点を意識した授業づくりを実践する。
- ②目標を明確に示し、主体性のある児童会活動の実施により自己有用感を高める。
- ③児童の実態把握により、本音で語れる道徳の授業づくりを行う。
- (4) 健やかな体の育成 <めあてを持って、粘り強くやり抜くことができる子の育成>
 - ①自己管理能力を高めるため、望ましい生活習慣等について児童、保護者と連携して取り組む。
 - ②運動の課題に対し、児童が楽しく、継続して参加できる取組を実践する。
- (5) 家庭・地域との連携によるふるさと教育の推進 <地域と共に成長していく子の育成>
 - ①家庭との情報共有を定期的に行い、真摯に向かい合い信頼関係を築く。
 - ②地域の人・もの・場所を生かした総合的な学習における「探究」活動により、地域連携を充実させる。